

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
1	8番 佐藤葉子 予定日時 12月1日(水) 10:00~10:45	1 子育て世代が 住みやすいまち “きみつ”であ るために	1 保育園待機児童解消の具体化について	全国的に待機児童数は減少傾向にあるものの、本市の待機児童数は11月1日時点で134人、令和4年度当初も待機児童が発生する見通しとなっており、多くの子育て世帯の生活に影響を及ぼし、特に女性の社会進出を妨げています。現在、令和6年度終期の「君津市保育環境整備計画」に基づいて推進中ですが、民間参入により一時的に定員数が増えている令和2年度、3年度においても待機児童が発生しており、解消は急務です。過渡期における暫定的保育士確保策や整備完了後も安定した保育士確保策等を着実に講じ、年間通して待機児童「ゼロ」に本気で取り組むべきと考えますが、見解を伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 在宅子育て支援の充実について	<p>就学前児童の約半数が在宅での子育てです。近年、家族や地域の中で子育ての知恵や経験を共有することが難しく、周囲の手助けを求めにくくなっている状況があります。そこで3点伺います。</p> <p>1 令和3年4月改正母子保健法により、出産後1年以内の母子をサポートすることが市町村の努力義務となりました。これに伴う本市の産後ケア事業の拡充内容と事業の利用状況について伺います。また、切れ目のない支援として産前産後家事支援の必要性を感じますが、見解を伺います。</p> <p>2 これまでも平成30年12月議会の一般質問等で、本市に不足している一時保育の拡充を求めてきました。この間、民間保育園の開園もありましたが、改善が見られません。現状認識と今後の対策を伺います。</p> <p>3 本市は、地域子育て支援センターを市内5か所に設置しており、子育て家庭にとって安心な居場所となっています。子育て支援センターやプレイルームを併設している小糸公民館の老朽化に伴う対応を含め、地域子育て拠点のさらなる機能充実について見解を伺います。</p>

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			3 子育てLINE相談導入について	<p>10代から30代の連絡手段はSNSが圧倒的に多く、特にLINE利用率は9割を超えています。行政の窓口は対面型か電話によるものが主流ですが、若者には敷居が高い面もあります。子育て世代の孤立を防ぎ、適切な支援につなげるには、気軽に問い合わせや相談できる環境づくりが必要です。LINEを活用した情報発信や相談の導入を提案しますが、見解を伺います。</p>
		2 人と動物が幸せに暮らすまちづくりについて	1 災害時ペット同行避難について	<p>ペットは多くの飼い主にとって家族同然のような存在です。東日本大震災ではペットを自宅に置いたまま避難し、精神的にショックを受けた被災者もいたと言います。また同行避難ができないことで危険が迫っていても避難を躊躇することがあってはなりません。本市は令和元年房総半島台風を教訓に地域防災計画の見直しを行い、ペット同行避難に備えて、避難所に可能な限りのペット受入れスペースを確保することとしました。具体的な対策と市民への周知について伺います。</p>
			2 飼い主のいない猫を増やさない対策について	<p>無責任なエサやりは衛生上の問題等に発展するケースも少なくありません。飼い主のいない猫にエサやりをする優しい気持ちも大切にしたいものですが、その猫たちに不妊去勢手術をしなければ、年に何度も子どもが生まれ、猫は一気に増えてしまいます。動物との共生に向けて、猫を好きな人も苦手な人も、ともに快適な生活環境を保つために、平成29年12月の一般質問において、飼い猫の適切な管理とともに、これ以上頭数を増やさず一代限りの生を全うさせる地域猫の考え方について取り上げました。市では地域猫活動の周知と人と猫が共生できる環境整備に努めることや、今後の動向を見て独自の不妊去勢手術費助成の必要性を検討するとの答弁がありました。その後の推進状況と今後の取組について伺います。</p>

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
2	7番 松本裕次郎 予定日時 12月1日(水) 11:00~11:45	1 次期君津市総合計画基本構想、将来デザインについて	1 君津駅周辺の商業・医療・福祉等の集積による都市機能の充実について	君津駅周辺は良質な市街地が形成されている一方、商業・交流機能の集積は必ずしも十分ではありません。都市基盤施設を活用した活力・賑わいのある魅力的な中心市街地を創出するため、低未利用地の高度・有効利用を促進する必要があると思いますが、見解を伺います。
			2 若い世代も住みたくなる住環境の整備について	良質な都市基盤施設のストックを十分に活かしながら、定住都市づくりの基本となる暮らしの場、定住の受皿を確保するため、住環境の整備において低未利用地の有効活用を促進する必要があると思いますが、見解を伺います。
			3 君津インターチェンジ周辺の新たな産業の受皿づくりについて	君津インターチェンジ周辺は、農業関連法令により土地利用が制限されているものの、本市の玄関口としての特性を有することから、この立地特性を生かした土地利用を検討、誘導していくことが本市のさらなる発展につながると思いますが、現在の状況について伺います。
			4 砂利採取場跡地の活用について	本市には多くの砂利採取場があり、現在も砂利採取が行われています。また、砂利採取完了後の広大な跡地も点在しており、砂利採取場跡地の活用が期待されていますが、どのような活用が考えられるか、また、今後の課題について伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 DX推進計画 について	1 君津市DX推進方針について	近年の急速な情報通信技術の発展や人口減少・少子高齢化などの社会情勢の変化が起こる中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、新しい生活様式の実践や行政分野におけるデジタル化の遅れが課題となりました。こうした状況を踏まえ、令和8年3月までを推進期間とした君津市DX推進方針を令和3年1月に策定しました。この君津市DX推進方針の中で、方針1から方針4まで示されましたが、現在の進捗よく状況と今後の課題について伺います。
		3 子育て支援に ついて	1 待機児童解消について	共働き世帯の増加などにより、0～2歳の低年齢児童の保育園への入園希望が増加傾向にあり、待機児童が発生しています。本市においても、近年待機児童が増加傾向にありますが、今後の待機児童解消に向けての取組について伺います。
		4 学校再編につ いて	1 学校再編第3次実施プログラムについて	本市では、少子化による児童生徒数の減少や学校の小規模化が進行する中、子どもたちにとってよりよい教育環境の整備を進めるため、平成26年1月から学校再編に取り組んできました。現在、第2次実施プログラムが進行中ですが、今後は第3次実施プログラムを進めていく必要があります。現在の進捗よく状況について伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
3	13番 下田 剣吾 予定日時 12月1日(水) 13:00~13:45	1 市長公約「乗り合い交通網の整備」について	1 新年度で実現する乗り合い交通網の内容について	石井市長は当選直後の議会で「公約は任期内(4年)に実現したい」と答弁されました。これまで3回の当初予算編成が行われましたが、デマンドタクシーは既存の小櫃・上総地区以外に拡大していません。また住民主体の交通も実現していません。バス路線がない地域やバス停が非常に遠い市民は、公約が実現し、もっと容易に病院や買物に行くことができるようになる、暮らしがよくなると大きな期待を寄せ、今も待っています。公約「乗り合い交通網の整備」を守るためには新年度予算が最後の機会になります。具体的にどのような事業を盛り込む決意か伺います。
			2 免許返納する市民へのワンストップ支援の必要性について	免許返納する市民が増えています。コミュニティバスの回数券など本市でも支援を行っていますが、地域によっては使う場面がないなど評判はあまり良くありません。また民間バスやタクシー割引は別の窓口での手続きが必要です。全ての支援が1回の手続きで済むワンストップ支援、初めてのバス利用相談電話、電動シニアカーや電動自転車の購入補助、利用者の少ない高齢者福祉タクシー事業の見直し、コロナ禍で行った交通券配布の検討等が必要だと考えますが、見解を伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 経営改革で市長の政策を実現するために	1 決算審査特別委員会の全会一致の意見について	<p>本年9月の決算審査特別委員会では、議会基本条例に基づく議員間討議を行い、全会一致の意見として「平成26年度の事務事業総点検において、見直しや廃止とされた事業で、いまだ改善されていないものが見受けられる。経営改革を進めよ。」との委員長報告がなされました。特に内部で方針もはっきりしないまま、現状維持になっている事業が複数あると認識していますが、執行部の率直な反省を含め、ここだけは優先的に見直したいという今後の具体的な取組を伺います。</p>
			2 本市の指定管理者制度の欠点と旧秋元小複合施設整備について	<p>民間事業者や外部の創意工夫が生かされ、地元雇用につながるなど本市の指定管理者制度に良い点があることは認識しています。一方で、制度が機能していないのではという意見もあります。本市の予算における1年間の指定管理料の概要とこれまでの指定管理者による売上増や工夫による経費節減などで想定外の予算残が生じた事例を伺います。また、旧秋元小複合施設で活性化のための機能について、想定している現時点での指定管理料を伺います。</p>
			3 道路用地の残地の売却、活用について	<p>本市は市道の整備にあたっては、曲がっていた古い道をできる限り直線に整備してきました。その結果、市道の脇に道路用地の残地が市有地として点在しています。こうした土地の活用について平成25年9月議会で提案しました。今は、狭い土地でも工夫して建てられた店や家が増えています。水道も取りやすく、農地転用等も必要ない、こうした残地の売却など活用を求めますが、見解を伺います。</p>

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			4 君津駅の南北通路について	君津駅の南北通路はとても古く、距離も長いですが、耐震性を伺います。また、今の距離のまま建て替える場合と、他の駅のように線路やホームに近づけ、距離を短くして建て替える場合の費用はどれくらい少なくなると試算できるか伺います。
			5 文化ホールの経営改革について	素晴らしい施設で、今後長く使われると思いますが、土地の賃借料と累計額、今後どれくらいかかるか伺います。
			6 市長退職金について	石井市長の市長退職金は現在の仕組みだとどれくらいの金額と試算されるか伺います。
			7 避難所となる体育館等の空調について	避難所となる体育館等に輻射式冷暖房を導入し、トータルコストを下げる考え方について見解を伺います。
		3 高校生の医療費無償化について	1 子ども医療費の高校生への拡大について	徹底した経営改革で財源を生み出すことが石井市長の政策を実現できる鍵になると考えます。鈴木前市長が実現した中学生までの子ども医療費の無償化を、ぜひ石井市長には、他の子育て先進自治体のように高校生まで拡大することが、市長から次世代への強力な応援メッセージになると考えますが、かかる事業費について伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 台風とコロナに苦しむ農業を支援するために	1 米価の下落に対する緊急支援について	台風に続き、コロナ禍で傷んだ本市の農業者が米価の大幅な下落に苦しんでいます。本市独自に緊急支援をすべきと考えますが、見解を伺います。
			2 卒業、入学する児童生徒への本市花きのプレゼント事業について	お祝い事に購入されることも多い本市特産のカラー、バラ、カーネーション、ミモザなどの花き生産者もコロナの需要減に苦しんでいます。また、この春、卒業する子どもたちは行事の中止など大変苦しい思いをされています。そこで、本市が補正予算などで、市内の花きを購入し、本市の小中学校、高校の卒業式、入学式でお祝いの花として子どもたちに贈ることができれば、生産者支援と子どもたちへのエールという一挙両得の石井市長らしい素晴らしい事業となると思いますが、見解を伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
4	6番 石上 墨 予定日時 12月1日(水) 14:00~14:45	1 スポーツ振興 によるまちづく りについて	1 スポーツ推進計画について	<p>1 基本理念にある「すべての市民が、気軽にスポーツを楽しみ、生涯にわたって心身ともに豊かにすごせるまち」を目指し、基本施策にある「する」スポーツの推進、「観る」スポーツの推進、「支える」スポーツの推進を展開してきている中で、個々の施策についての現状を伺います。また、現状を踏まえた中で次期計画を策定するにあたり、どのような課題認識なのか併せて伺います。</p> <p>2 千葉県運動能力証合格率や成人のスポーツ実施率などの項目を掲げ、目標の数値を設定することで施策の効果が確認できますが、現状どの程度の達成見込みにあるのか伺います。</p> <p>3 生涯スポーツの普及にあたっては、安全・安心な環境や施設の整備が重要であると認識されて施策に盛り込まれています。計画策定時から各スポーツ施設の整備はどの程度進めてきたのか伺います。</p>
			2 中学校の部活動について	働き方改革推進プランが新たに策定され、学校における教職員の負担軽減への配慮や、生徒の通学・塾通い・クラブ通いなど様々な状況を考慮するため、部活動の休養日や活動時間の制限が明確化されました。これによって教職員の負担は軽減されたのか、また生徒の活動への影響はどうか伺います。
			3 総合計画での位置づけについて	次期総合計画において基本構想の将来デザインの方向性として、内みのお運動公園の新たな魅力づくりに取り組んでいくことが盛り込まれましたが、再整備についての庁内での検討状況と、次期総合計画の中で今後の方向性と施策の進め方について考えはあるのか伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
5	18番 三浦道雄 予定日時 12月2日(木) 10:00~10:45	1 市長の政治姿勢について	1 岸田政権に対する認識について	総選挙の結果を受けて、第2次岸田政権が誕生しました。強権政治の安倍・菅政権よりましなのではないかとの声が聞こえていますが、市長は岸田政権をどのように捉えているのか、認識を伺います。
			2 危険なオスプレイへの対応について	オスプレイの飛行訓練に際し、いまだに市民等へ何の説明もされていません。防衛省等に住民説明会の要望をしているのか伺います。
		2 新型コロナウイルス感染症対策について	1 コロナ禍による被害者等への支援・救済について	1 新型コロナウイルス感染症は収束しつつあるように思いますが、第6波を懸念される有識者・専門家の声もあります。現状の認識と今後の対応等について伺います。 2 1年以上にわたるコロナ感染症の蔓延で仕事を失う、売上げが大幅に減収するなど、生活困窮者が続出しています。国への要望とともに、市独自の支援策はあるのか伺います。
			3 医療・福祉行政について	1 国保税の大幅引下げと制度の充実について
4 環境行政について	1 新井総合施設株式会社の動向について	現在、新井総合施設株式会社の産業廃棄物最終処分場には毎日どのぐらいの廃棄物が搬入されているのか伺います。また、近年は地球温暖化の影響による異常気象が深刻な状況となっております。当該処分場の立地場所は千葉県でも最も降水量の多い地域ですが、ゲリラ豪雨や台風などが発生した場合、事業者はどのような対応をとっているのか伺います。		

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
6	14番 保坂好一 予定日時 12月2日(木) 11:00~11:45	1 君津メディカルスポーツセンター、勤労者総合福祉センターについて	1 助成金の考え方について	平成28年第4回定例会の執行部答弁でメディカルスポーツセンターの助成金について、今までは施設(ハード面)に対して助成していた部分を利用する市民(ソフト面)に対して助成するような形を考えたいとの答弁がありました。その後の進ちょくを伺います。
			2 砂風呂の後処理について	砂風呂閉鎖後の後処理については、市が要望して設置したものであることから、閉鎖に伴う改修費用については応分の負担をする必要があると考えているとの答弁がありましたが、その後、体力づくり指導協会と改修について情報交換や今後の方針が決まっているのか伺います。
			3 運営委員会について	令和2年1月にメディカルスポーツセンター運営委員会が行われ、今後は運営委員会の構成員の変更などをして実務が速やかに行われるような会議体制にしていくことが決まっていますが、その後の経過を伺います。
			4 勤労者総合福祉センターについて	整備事業(案)が出されていると思いますが現時点では形として表れていません。勤労者総合福祉センターのアンケートでは児童に対しての施設整備が求められていますが、今後の方針はどうなっているのか伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 職員の労務管理について	1 働き方改革、生産性向上アンケート集計結果報告について	<p>働き方改革、生産性向上アンケートの集計で、有効な取組だと思うリストの上位3つの項目が(1)有給休暇取得の促進(2)時間外勤務の縮減(3)業務のムダ削減という結果が出ています。そこで3点伺います。</p> <p>1 有給休暇の取得促進の課題として業務量が多く人員不足、休んだ人の業務をカバーする体制が取れていないなどが挙げられていますが、どのような対策を講じていくのか伺います。</p> <p>2 時間外勤務の縮減では人員配置の見直し(庁内、所属内)が意見として多く、次いでノー残業デー・リフレッシュデーの徹底となっています。人員配置の見直しが急務であることが集計結果報告で読み取れますが、今後の対応を伺います。また、効率的かつ柔軟な働き方改革としてフレックスタイム制、テレワーク等の取組が考えられますが、意見を伺います。</p> <p>3 業務のムダ削減は全体の35%でしたが、職員の3人に1人が「ムダ削減」について考えているのであれば、どのようにしたら意見を取り上げ具現化していくことができるのか伺います。</p>

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 清和地区拠点整備事業について	1 旧秋元小学校複合整備事業について	<p>旧秋元小学校複合整備事業は国の推奨する地方創生事業として、君津市「まち・ひと・しごと創生」総合戦略による地域再生を図る事業「地域活性化拠点の整備」であり、地域の実情に応じた公共施設の再編、交通ネットワークの充実を図るなど持続可能なまちづくりを推進する事業であると認識しています。そこで5点伺います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 拠点整備にあたり、必要な財源の確保や地域の現状に合った施設整備が必要と考えますが、新たに木造で建築するとすれば、費用はどれくらいかかるか伺います。 2 施設複合化の基本理念に沿った事業はどのようなものか伺います。 3 地方創生拠点整備交付金の交付対象事業の原則に沿った計画がなければなりません、現状を伺います。 4 保育環境について、令和5年4月から利用されると思われる幼児はおおむね何人いるのか、また、現状での保育利用状況で不便がないか伺います。 5 地元提案機能を取り入れるためのサウンディング調査は可能なのか伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
7	9番 野上慎治 予定日時 12月2日(木) 13:00~13:45	1 君津市の農業 の現状と未来に ついて	1 農業振興計画について	君津市農業振興計画が令和5年3月を目途に策定されます。一昨年の台風被害やこの2年間にわたるコロナ禍で、本市の農家は大変に厳しい状況にあります。農業の未来に希望が持てるような計画の策定が切望されますが、現在の本市の農業の現状や課題をどのように捉え、どのようなことに重点を置いて策定しようとしているのか伺います。
			2 農業の6次産業化及び農産物のブランド化 について	生産、加工、販売を行う農業の6次産業化は、本市の持続的な発展のために必要な施策であると考えますが、資金や人材、6次化のためのノウハウが必要であり、課題も多くあります。課題解決のための取組について伺います。また、農産物をブランド化し販売ルートを確保すれば、小規模でも農業経営は安定します。農産物ブランド化の取組について伺います。
			3 農地中間管理事業について	農業法人を受け入れるためには、農地の集積が必要です。田んぼを貸したい農家は多いですが、やり手が少ないのが現状であり、農地集積の好機であるとも言えます。積極的な働きかけをお願いしたいと思いますが、農地集積の現状や今後の見通し、農業法人誘致の現状について伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		2 市民協働のまちづくり推進について	1 市民協働のまちづくりを進める仕組みについて	地域が発展し、人々が幸せに暮らしていくためには、地域の人材や資源が有機的に結びつき、活用されなければなりません。そのためには、有機的に結びつける組織が必要です。行政センターや公民館が一体となって地域をプロデュースしてはどうかと考えますが、見解を伺います。
			2 若者や女性のまちづくり参加推進について	今後のまちづくりにおいて、若者や女性が継続的にまちづくりに参加することは、まちの活性化はもとより、まちを担う人材の育成、定住促進につながると考えます。福井県鯖江市のJK課や千葉県富里市のSDGs推進若者プロジェクトチームのような仕組みを作ることが必要であると考えますが、見解を伺います。
		3 健康づくりについて	1 高齢者のフレイル予防について	コロナ禍で外出自粛が続き高齢者の体力の低下が懸念されます。本市が長年取り組んできた運動教室は、フレイル予防、認知症予防、地域コミュニティの維持など様々な効果があると考えます。運動教室の現状や課題、活性化のための方策について伺います。
			2 前立腺がん検診について	近年、前立腺がん罹患される方が急激に増え、男性では最も罹患率の高いがんになっています。しかも自覚症状が少ないため、自覚症状が出てからでは、約40%が他の臓器に転移しているとの報告もあります。PSA検査の早期の再開が必要だと考えますが、見解を伺います。
		4 ICT教育の推進について	1 電子黒板の活用について	市内小中学校の普通教室の全てに電子黒板が設置されました。タブレットや電子黒板を有効に活用することによる授業改善や校務の効率化などの成果について伺います。また、教職員のスキルアップのための取組について伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
8	16番 須永 和良 予定日時 12月2日(木) 14:00~14:45	1 米価下落や原油価格高騰から農業者を守る施策について	1 米価下落の現況と農業者への影響について	米価の大幅な下落により多くの農業者が苦しんでいます。規模を縮小する人や機械代を払えずに離農する人もいます。離農が進めば農地が荒れ、有害鳥獣被害の拡大や治水機能の低下、農道の荒廃など農地が持つ多面的な機能が失われます。そのような事態を防ぐために3点伺います。 1 県内JAのコシヒカリ1等米は概算でいくら伺います。 2 大幅な米価下落により農業者が受けた影響を把握しているのか伺います。 3 農業者が受けた影響に対し、市はどのような対応をしているのか伺います。
			2 学校給食米の仕入れ価格について	本市の給食で使う学校給食米はJAきみつから年度契約で購入していますが、過去5年間で市が購入している価格の推移について伺います。
		2 清和地区発展のための戦略的思考について	1 住む場所の提供について	子育て世代を呼び込むためには住宅地は欠かせません。空き家しかなく「新築」という選択肢がない場所ではそれだけで転入への間口を狭くしてしまっています。コロナ禍により田舎暮らしが見直される中、清和地区においても転入者が家を建てやすい環境が必要です。清和地区には未利用の市有地がいくつか点在しており、その市有地を「〇区画以上の住宅分譲地とし人口増加に寄与すること」等の条件をつけた上で公売にかけてみてはどうでしょうか。公売金額が安くても住む人が増えれば市にとってはプラスになります。市の見解を伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 働く場所の創出について	清和地区には未利用地がたくさんあり、農地転用などのハードルも市街地に比べると低く、1年を通じ20度前後の弱アルカリ性の「茶水」と呼ばれる地下水が出る地域もあります。地区の様々な特色を伝え、企業を呼ぶには市長による企業訪問が有効だと考えます。市長でなければ会えない役職の方と会うことこそ本当のトップセールスです。ぜひ積極的に企業訪問に行ってほしいと提案しますが、見解を伺います。
			3 「ここにしかない」という特色づくりについて	地方では豊かな自然を売りにして転入者を呼び込もうという自治体が数多くあります。豊かな自然という響きは良いですが、どこにでもあることを売りにしても選んではもらえません。他にはない、若い人に人気があるなどのキーワードに合致する特色を作っていく必要があると思うので、ボルダリングやスケボーなど新しいスポーツをできる環境づくりを進めるべきだと提案しますが、見解を伺います。
		3 市内産業廃棄物最終処分場の増設について	1 現在の進ちょく状況と今後について	今年の1月に3-1期処分場の許可が出て搬入が開始されていますが、現在の状況と3-2期増設工事の進ちょく状況並びに今後について伺います。また、これ以上の規模拡大を防ぐために市としてどのような手法を用いるか併せて伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 本庁舎の建て替えについて	1 現在の状況と今後の進め方について	<p>今年6月の定例会で庁舎について、「建築後45年を迎えるが今後15年間程度は使用できるよう必要最小限の維持補修に努めていくこととし、新庁舎基本構想の策定期間については慎重に検討していく」との答弁がありました。「慎重に検討していく」とは事実上の先送りであります。市有建築物耐震改修優先度表に庁舎は優先度2に区分され、重要度・危険度から言っても先送りが望ましくないことは明らかです。</p> <p>仮に総事業費を80億円とした場合、60億円を起債で賄っても、令和2年度の財政健全化の比率から積算すると将来負担比率は57.8%であり、早期健全化基準の350%と比べても高い数字ではありません。しかし解体費等起債できない費用分の予算が少なくとも20億円以上必要であり、その予算が捻出できず建設を先延ばししているというのが実情ではないでしょうか。15年先送りし、1年に2億円ずつ貯めれば30億円ですが、それ以上に修繕費で支出することになれば15年後も庁舎は建てられません。「建て替えは必要だけどお金がない」のであれば民間活力の利用を検討すべきです。速やかに検討を始めるべきだと進言しますが、見解を伺います。</p>
		5 ペットの殺処分ゼロを目指す施策について	1 市内及び君津保健所管内の現況について	<p>犬猫の殺処分が社会問題となり、ペットの生体販売をやめるペットショップも出てきています。本市としても殺処分ゼロを目指し行動すべきだと考えます。そこで、市内及び君津保健所管内の犬猫の捕獲頭数、殺処分頭数を伺います。あわせて市としてどのような対策をしているか伺います。</p>

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
9	12番 橋本礼子 予定日時 12月3日(金) 10:00~10:45	1 地方創生について	1 地方創生に資するDXの推進について	国においては、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、まち・ひと・しごと創生基本方針2021の中で、地方創生に資するDXの推進やDX推進による地域課題の解決、地域の魅力向上への取組を示しています。本市もDXを進めていくことが重要な一つであることは明らかと考えます。特に市域の広い本市での地域課題として4つの行政センターにおける市民サービスの向上が挙げられます。各種手当の申請や相談のために本庁に出向くことは中山間地域に住む市民には交通の便の悪いこともあり、非常にハードルが高くなっています。デジタル技術を活用して、市内のどこに住んでいても同じ住民サービスを受けられるような取組を進めていただきたいと思いますが見解を伺います。
		2 障害者福祉施策について	1 基幹相談支援センターについて	今年の8月から市が行っている基幹相談支援センターは、総合支援法で規定され、地域における相談支援の中核的な役割を担うとされています。そこで行われている取組状況について伺います。また、国から求められている地域生活支援拠点等の整備においても、重要な役割を担うことになっているセンターのこれからの活動について伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
			2 サービス提供体制の充実と円滑な運営体制について	<p>1 本市でのサービス提供事業所が、近隣市と比べ少ない現状をどのように捉えているのか伺います。特に、日中の生活介護事業所は、地域で生活し続けるための必要なサービスを提供している所ですので、今後利用が増えると思われることから何らかの支援が必要です。令和3年からの障害者基本計画で始めると明記されている充実したサービス提供体制の整備とはどのようなことを考えているのか伺います。また、民間事業所にとって指導員確保や看護師確保が大変厳しいと言われており、看護師加算等の支援が考えられますが、見解を伺います。</p> <p>2 障害者福祉サービス事業の中でもレスパイトとなっている夜間預かりの重度の方の短期入所が本市にないことについて、どのように考えているのでしょうか。千葉市では、医療型短期入所事業が介護老人保健施設で始まりしました。この事業は障害者福祉サービス事業に位置づけられており、本市でもぜひ取り入れられるような働きかけをしていただきたいと思います。見解を伺います。</p>
			3 地域生活支援事業の推進について	<p>市域の広い本市では、在宅の方がサービスを使うことが大変厳しい状況があります。特に、重度になった方は、医療が欠かせない状況となるので家族の方の負担は大きくなっています。そこで、週1回で行われている移動入浴の見直しが必要と考えます。看護師1人と介助員2人で行っているこの事業の取組についての見解を伺います。</p>

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		3 高齢者福祉施策について	1 地域包括ケアシステムの推進状況について	新しい地域包括支援センターの配置状況と地域別利用者の状況について伺います。将来的に、市が直轄で取り組んでいる包括支援センターも民間の事業とし、市は調整役を担うことも考えられますが、見解を伺います。
			2 認知症対策のGPS事業の取組について	本市のGPS事業の取組状況を伺います。また、近隣の3市ではシールを利用しており、他市の状況も調査した上でいろいろな対策を検討すべきではないかと思いますが、見解を伺います。
		4 安心して暮らせるまちづくりについて	1 バリアフリー基本構想について	高齢者や障がい者はもちろんですが、全ての人が自立した日常生活、社会生活を送るために、安心して暮らせるまちをつくることは重要と考えます。そのためには、公共施設だけでなく、様々なところでのバリアフリー化が課題となっています。現在、バリアフリー基本構想推進協議会を立ち上げ、基本構想を策定しているとお聞きしましたが、基本方針と進捗状況について伺います。
			2 将来を見据えた街路樹整備計画について	都市景観に潤いをもたらす街路樹の役割は大きいものがあります。しかし、植栽から年月が経っている本市の街路樹は、大木化したり、根上がりをして歩行者とのトラブルの原因になっていることは周知されています。また、災害時の倒木等により、道路や車、人への被害も想定されます。そこで、今後の街路樹の維持管理のために撤去や植え替えをする管理計画が必要と考えますが、そのための整備優先の現状把握調査の中で、危険な街路樹の早期の対策に取り組むことの見解を伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
10	5番 高橋健治 予定日時 12月3日(金) 11:00~11:45	1 安心・安全な 防災・災害対策 について	1 君津市避難行動要支援者避難支援計画につ いて	本市では、これまで「君津市災害時要援護者避難支援計画」が あり、今回、国の「災害対策基本法」、「避難行動要支援者の避 難行動支援に関する取組指針」の改正に合わせ、「君津市避難行 動要支援者避難支援計画」に改訂されたところですが、今までの 計画と新しい計画ではどのように変わったのか伺います。また、 新しい計画の進捗状況について伺います。
		2 誰ひとり取り 残さない社会の 構築について	1 住まいと暮らしの安心を確保する制度につ いて	国では、高齢者、障がい者、子育て世帯等の住宅の確保に配慮 が必要な方が今後も増加する見込みですが、住宅セーフティネッ トの根幹である公営住宅については大幅な増加が見込めない状況 にあります。このような状況の中、民間賃貸住宅の活用を積極的 に進めるために新たな住宅セーフティネット制度が改正され、約 4年が経過するところですが、本市の取組はどのように進んでい るのか伺います。
		3 発展に希望を 持てるまちづく りについて	1 企業版ふるさと納税の活用について	地域活性化に貢献した企業の税負担を軽くする「企業版ふるさと納税」の制度は、厳しい財政運営の一助になるものと期待されます。本市では企業版ふるさと納税を活用しようとする主な事業展開として、「旧秋元小学校複合化整備事業」、「郡ダム湖面活用推進事業」、「高速バス通学支援事業」などをHPに載せておりますが、その他の事業にも活用を考えているのか、また現在の寄付企業の状況についても併せて伺います。
			2 空き公共施設等利活用事業について	旧三島小学校、旧坂畑小学校及び旧亀山中学校の利活用事業は優先交渉権者も決まり、着実に前進しているようですが、大切なことは周辺住民の方々へ丁寧な説明を行い、納得していただくことだと思います。そこでどのような住民説明会を計画されているのか伺います。

令和3年第4回君津市議会定例会一般質問通告一覧表

(個人質問)

通告 順序	議員氏名	大綱	細目	質問の要旨
		4 今後のコロナ対策について	1 3回目のワクチン接種について	本市のワクチン接種におきましては医療関係者の皆様、また関連部署の皆様の多大なるご尽力により2回目のワクチン接種率も全体で85%を超えており、市民の皆様にとりましても非常に安心できる状況なのではないかと思えます。新型コロナウイルス感染症の新規感染者数もこのところ、激減した感はありますが、これから種々の規制緩和等も始まるなど、まだ楽観視できる状況ではないと考えます。今後3回目の接種が行われますが、前回の接種では予約を取るのが非常に困難であったことを踏まえ、その反省点と今回の予約に関しての取組について伺います。
			2 第6波に対する備えについて	新型コロナウイルス感染症の「第6波」に向けた政府の新たな対策がまとまりました。今夏の感染ピーク時と比べて約3割増の約3万7000人が入院できる病床の体制を11月末までに整備することや、医療機関別の病床使用率を12月から毎月公表し、病床の「見える化」を図ることなどを盛り込みました。今後重要なのは病床数の確保であると考えますが、本市はどのような取組を行っていくのか伺います。
		5 地域課題について	1 小櫃地区の避難体制について	令和元年の台風災害等では、小櫃地区においても長期の停電などにより、地域住民は避難所での非常に厳しい生活を余儀なくされました。小櫃地区の避難所は公民館の耐震性の問題や上総小櫃中学校の体育館の改修などもあり、避難所が限られる状況にあります。そこで小櫃地区の災害時の避難体制等について、どのように取組を行っていくのか伺います。